

No.116

舟本幸人プロデュース

とやま舞台芸術祭2018

原作 久泉 迪雄 (「万葉高志の国まんだら」より)

脚本・演出・振付

藤間 蘭黄

音楽 八幡 茂 黒川 真理

大伴家持生誕千三百年記念

越中万葉創作舞踊

万葉高志の国

平成30年7月28日(土) 午後1時開演

富山県民会館ホール

ご観劇には入場券が必要です(裏面参照)

出演 藤間 蘭黄(大伴家持)

和田 朝子(坂上郎女)

可西 晴香(坂上大嬢)

富山県洋舞協会 他

題字 青柳 志郎

主催 とやま舞台芸術祭実行委員会

共催 (一社) 富山県芸術文化協会、富山県、富山市、(公財) 富山県文化振興財団、北日本新聞社
後援 (公財) 富山市民文化事業団、富山県書道連盟、富山県邦楽協会、富山県オペラ協会、富山県オーケストラ連盟、
富山県日本舞踊協会、富山県洋舞協会、富山県舞台技術研究会、富山県歌人連盟、日本北陸書道院、
富山新聞社、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、(一社) 富山県ケーブルテレビ協議会、とやまソフトセンター
【お問い合わせ先】とやま舞台芸術祭実行委員会事務局 〒930-0096 富山市舟橋北町7-1 (一社) 富山県芸術文化協会内
TEL 076-441-8635 (内線123) FAX 076-442-4635 Eメール info@pat.or.jp

まんよう こ し
越中万葉創作舞踊 万葉高志の国

746 年。今から凡そ 1270 年前。

夏。国守（国司）として越中国に大伴家持が赴任してくる。

咲き乱れる花々、白波が寄せる海、そして立山連峰。

家持は、様々な景色を見て折々に 200 あまりの歌を詠んだ。

家持の歌に詠まれて、越中の自然、人々が現代に蘇る。

万葉の人々の目を通して描かれる古代日本の原風景とそこに生きた人々を描く。



撮影 篠山紀信

藤間 蘭黄

スタッフ

脚本・演出・振付	藤間 蘭黄	原作（「万葉高志の国まんだら」より）	久泉 迪雄
演出補・振付補	可西 晴香	音楽	八幡 茂
振付 富山県洋舞協会			黒川 真理
可西舞踊研究所	可西 晴香	照明	足立 恒
田中バレエ研究所	利田みさき	美術・映像クリエイター	力石 友弥
和田朝子舞踊研究所	和田 朝子 和田伊通子	映像ディレクター	松尾 邦彦
中川モダンバレエアカデミー	中川 立子 中川 文可	衣裳	並河万里子
谷井よう子舞踊研究所	谷井よう子	音響	廣川 雅人
大川都バレエ教室	大川 都	舞台監督	黒田 隆行
フェアリーバレエシアター	武岡 とも		

書（題字） 青柳 志郎（日本北陸書道院）

（和歌） 石井 克代 江幡 春濤 水口 香魚（県書道連盟）

水林 玉蓮（日本北陸書道院）

制作統括

舟本 幸人

制作補

松村奈美子

キャスト

大伴家持（おおとものやかもち） 藤間 蘭黄

坂上郎女（さかのうえのいらつめ／家持の叔母） 和田 朝子

坂上大嬢（さかのうえのおおいらつめ／家持の妻） 可西 晴香

舞踊 富山県洋舞協会

可西舞踊研究所 田中バレエ研究所 和田朝子舞踊研究所 中川モダンバレエアカデミー

谷井よう子舞踊研究所 大川都バレエ教室 フェアリーバレエシアター

青山 浩（日本舞踊藤間流華松会）

箏演奏 黒川 真理 池上亜佐佳



和田朝子 可西晴香 黒川真理

とやま舞台芸術祭 2018 越中万葉創作舞踊「万葉高志の国」

■日 時：2018（平成 30）年 7 月 28 日（土）午後 1 時 開演 ※未就学児はご入場いただけません

■会 場：富山県民会館ホール（富山市新総曲輪 4 番 18 号）

■入場料：無 料 ※ご観劇には入場券（要事前申込み抽選制）が必要です

【入場券お申込み方法】

□記載事項：公演名、希望する枚数（2 枚以内）、代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を
ご記入の上、郵送または FAX で（電話・E メール不可）下記宛先にお申し込み下さい。

□申込締切：6 月 25 日（月）必着 □入場券発送：7 月中旬（予定）

※応募者多数の場合は抽選になります。発表は、発送をもってかえさせていただきます。

□送付先：とやま舞台芸術祭実行委員会事務局 行

〒930-0096 富山市舟橋北町 7-1 富山県芸術文化協会内 FAX 076-442-4635